

# 指定管理者管理運営評価シート

別紙 2

令和 3 年度

## 1 施設の概要

指定管理施設名 (施設所管課)	稲美町放課後児童クラブ  (教育政策部教育課)
指定管理者	株式会社 小学館集英社プロダクション 代表者氏名 代表取締役社長 都築 伸一郎
指定管理期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日
指定管理委託料	31,636,000 円 (令和 3 年度)

## 2 指定管理者による自己評価

評価項目	事業計画	実績	自己評価	
運営状況	・開館日数・開館時間等	開所 (286~290) 日 午前 8:00~午後 6:30 午後 2:00~午後 6:30 ※延長は午後 7:00	S	厚生労働省令 63 号 第 18 条 開所基準 原則 1 年につき 250 日を最低数字のクラブでも上回る。
	・委託事業、自主事業の実施	コロナ感染防止期間外には、予防対策を徹底した上で実施も可能とした。	B	一部のクラブで外部イベントを実施したが、極力クラブ内で楽しめる内容を工夫して行った。
	・利用者の満足度	アンケート実施により満足度を確認した。	A	アンケート結果内、学童クラブの満足度 90.0% (充分満足・やや満足) と回答を得た。(R2 年度 92.0%)
	・その他 (特記事項)	新型コロナウイルス感染症防止対応	S	学級閉鎖・クラブの閉所にその都度対応。クラブ内でも感染予防の徹底に心がけた。
施設維持管理	・清掃 ・植栽等管理 ・警備 ・設備保守 ・修繕	例年通りの方法で安全点検リストを元にして丁寧に点検を実施した。	S	設置機器は定期的に清掃。年 1 回の安全点検時には細やかに確認し、劣化を防ぐようにした。
	・その他			
利用状況	・利用者数	登録児童数 457 名 ｸﾗﾌﾞ 別登録者月平均児童数 加古 (39) 名・母里 (55) 名 天満 1A (57) 名・天満 2A (48) 名・ 天満 3A (56) 名・3B (54) 名 天満南 (48) 名 天満東 1 (57) 名 東 2 (44) 名	S	登録児童数は、通年・一時登録者数合算で前年比 22 名減 (95.4%) となった。コロナ禍で一時的に退所へ変更される方が多かった。
	・施設稼働率	加古 (85) %・母里 (122) % 天満 1A (57) %・天満 2A (70) % 天満第 3A (103) %・3B (100) % 天満南 (76) % 天満東 1 (92) %東 2 (106) %	A	コロナ禍前に戻りつつある。
収支状況	・収支計画	利用料収入はコロナ禍前に戻りつつあり、経費増もやむえない範囲かと考える	A	人員や環境整備を整えるための経費が多かった。
	・経費削減の取組み	支援員各自に経費削減意識が定着してきた。	A	必要物品をまとめて購入したり、再利用出来るものを制作に使用する

				等、エコにも意識した。
運営体制	・人員配置	リーダー業務を明確にし、有資格者の適正配置を行った。	S	厚労省令第 63 号に添うように無資格者を有資格者にしていく取り組みを実施した。
	・危機管理体制	月 1 回は各クラブで安全対策訓練を実施。マニュアルの読み合わせも定期的に行った。	S	各クラブで安全対策訓練を毎月実施。リーダー会議では日々の安全確認の見直しや発生事項を共有し再発防止に努めた。
	・苦情要望等への対応	稲美町教育委員会と連携しながら、各案件について対応した。	S	全クラブが共有することで保育の向上に努める。今後も稲美町教育委員会の指導をいただきながら対応していきたい。
	・個人情報の保護及び情報公開	個人情報保護マニュアルの再確認を行った。	S	リーダー会議にて重要性を再確認し、更新された内容は web 教材で確認し、必要事項は各支援員に伝達した。
	・その他（特記事項）	公の施設として公平性担保につとめた。	S	「公平性の担保」が現場で実施できるよう指導している。
		総合評価	A	今年度もコロナ禍が継続する中での活動だったが、感染予防や対策を心がけることで児童自身も意識し、制限させる中でも内容を工夫しながら行った。今後も教育委員会の指導や協力をいただきながら、より良い運営を目指したい。

### 3 施設所管課による一次評価

総合評価	A
------	---

管理運営は適正におこなわれています。

コロナ禍により学級閉鎖・クラブ閉所もあったが、感染対策を意識しながらイベントの開催等コロナ禍前の活動に戻りつつあるのは、評価できる。また、利用者の満足度も昨年度に比べ若干下がったが 90.0%と高く利用者にも評価され利用者ニーズにこたえていることも評価できる。

### 4 内部検討委員会による評価

総合評価	A
------	---

管理運営については、協定書通りに行われていて適正である。

新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、利用者サービスの向上に向けた取り組みを進めるとともに、関係機関との連携を図り、さらなる管理運営の向上と安定した事業の運営に努められたい。

利用者アンケートの結果によると、利用者の満足度も高い水準である。今後も利用者の声を事業運営に活かし、より質の高い保育に取り組まれることを期待する。

また、セルフモニタリングを実施するなど、サービス向上に積極的に取り組んでいる点やリーダー制を確立し、各リーダーが各施設に合った保育計画、運営目標を定めている点が評価できる。

5 外部検討委員会による評価

総合評価	
------	--

--